

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2020年 2月 27日

事業所名：キッズプレイスとんぼ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	十分なスペースを確保し活動を行っております。	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0)	今後も子供が過ごしやすい様に対応していきたいと思います。
	2 職員の適切な配置	ご利用者に応じた、支援に必要な人数の配置に努めております。	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0)	指定基準を上回る職員配置となっております。より良い支援を提供できるように職員の専門性の向上につとめてまいります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	学習室と活動室、プレイルームを明確に分け、子供にとってわかりやすい環境をととのえております。 事業所が2階にあり、子供たちの階段の昇降に見守りが必要な状況です。 また個別スケジュールやワークシステムを活用し、子供が見通しを持って活動できるようにしております。 事業所自体は全面バリアフリーとなっております。	(はい12、どちらともいえない3、いいえ1)	今後も特性に応じた環境の構造化を図り、利用者一人ひとりがわかり易く、安心して過ごせるように努めて行きたいと思います。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の掃除を通して、清潔で、子供たちが心地良く過ごせるよう努めております。		今後も継続しておこないます。また感染症対策も徹底しておこないます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日のミーティングや定期的な会議をおこなっております。		今後も継続しておこないます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在、おこなっておりません。		今後必要に応じて実施致します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	現在、定期的に全体研修をおこなっており、外部研修も個別で必要に応じて受講しております。		今後、より一層事業所内での研修を充実させ、職員の資質向上に努めます。また職員が積極的に外部研修に参加できる体制作りにも努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	(はい18、どちらともいえない0、いいえ0)	今後も継続しておこないます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成		今後も継続しておこないます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載		今後も継続しておこないます。
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0)	今後も継続しておこないます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案		今後も継続しておこないます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援		今後も継続しておこないます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施		今後も継続しておこないます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底		今後より一層職員間の連携に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
)	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	業務日誌や引継ぎ書を通じて情報の共有をおこなっております。	今後も継続しておこないます。	
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	課題実施記録や業務日報を通じて支援の検証と改善に努めております。	今後も継続しておこないます。	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリング及びサービス計画の見直しをおこなっております。	今後も継続しておこないます。	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	会議をおこなう際は、担当の職員が参加します。	今後も継続しておこないます。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	保護者や協力医療機関(整形外科)と連携し支援の実施に取り組んでおります。また必要に応じて行政の関係機関とも連携した支援をおこなっております。	今後、より一層積極的に様々な関係機関と連携した支援の実施に取り組みたいと思っております。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	必要に応じて、協力医療機関に助言を頂き、支援を行っております。	今後も継続しておこないます。	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有			
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	問い合わせがありましたら、情報提供できるように体制を整えております。	今後も継続しておこないます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		職員間で研修情報等を共有し、多くの職員が積極的に研修に参加できる体制をつくります。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在、左記との交流はおこなえておりませんが、地域のイベント等には積極的に参加し、地域の子供達と関わる機会を作っております。	(はい7、どちらともいえない11、いいえ0) 今後もお出かけや積極的な社会参加を通し、地域の子供達と関わる機会を増やして行きたいと考えております。	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	小学校の地区運動会や商店街・地域のイベント一般ダンス発表会への参加など、積極的に地域との交流を図っております。		今後も積極的に地域との交流を図っていききたいと思います。
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学や契約の際に、支援内容や利用者負担について説明をさせて頂いております。	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0) 今後も継続しておこないます。	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	定期的にサービス計画を示しながら、支援内容を説明しております。		今後も継続しておこないます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	必要に応じて保護者の方への助言をさせて頂いておりますが、ペアレント・トレーニング等はおこなっておりません。		今後、家庭支援にも力を入れていきたいと考えております。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や送迎時、電話にて子供の様子や課題についてご報告・相談するようにしております。	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0)	今後も保護者と継続的に情報共有し、共通した理解のもとで支援をおこなえるよう努めていきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	その都度ご相談を受け、必要な助言を行っております。	(はい14、どちらともいえない4、いいえ0)	今後も継続しておこないます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在、保護者同士の連携を図るための保護者会等はおこなえておりません。	(はい1、どちらともいえない17、いいえ0)	今後、保護者同士がお話出来る機会を作っていきたいと思っております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	子どもや保護者から苦情があった場合には、迅速かつ適切に対応できる体制を整えております。	(はい13、どちらともいえない5、いいえ0)	今後も継続しておこないます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子どもに対しては、個々に応じた伝達手段で対応しております。保護者に対しては、メールやSNSを活用し対応させて頂いております。	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0)	今後も継続しておこないます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月、活動プログラムを配布しております。ホームページでの情報発信、年に1度の事業所報告会を通じて活動報告しております。	(はい13、どちらともいえない4、いいえ1)	もっと子供のデイの様子が保護者に伝わるように、通信やSNS等を活用して頻繁に活動報告させて頂きます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の漏えいがないよう、日頃から細心の注意を払い管理しております。	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0)	今後も継続しておこないます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	職員に対しては、研修会を定期的におこない周知徹底を図っております。また、保護者に対しては現在、書面にて周知に取り組んでおります。	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0)	今後も保護者・職員への周知徹底に取り組んでいきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	現在、年に2度避難訓練を行っております。	(はい12、どちらともいえない6、いいえ0)	なるべくご利用者全員が訓練に参加できるように、訓練回数を増やし、地震、津波災害、火災等あらゆる災害に対応できるように日頃から訓練に努めます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	契約時と研修時に虐待防止に関する研修を行っております。		今後も継続しておこないます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、該当者がございません。		今後、該当者が出た場合には、適切な対応が出来るように取り組みたいと思います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーをお持ちのお子様には、保護者より事前に聞き取りをおこない、職員間で周知徹底し、対応しております。		今後も継続しておこないます。
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例集の作成を行い、事故防止に努めております。		今後もより一層強化して、事故防止に努めます。